

Elazzio

SEAT COVER



NISSAN
SERENA

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

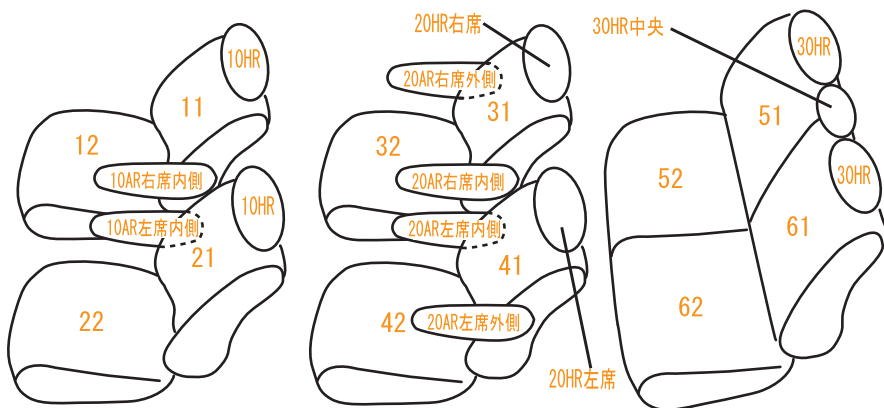
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

| | |
|-----------------------------------|------------|
| シートカバー装着前の注意事項 | …> 1P～2P |
| 警告 サイドエアバッグについて | …> 3P～4P |
| 1 列目運転席座面の装着方法 | …> 5P～6P |
| 1 列目運転席背もたれの装着方法 | …> 7P～9P |
| 2 列目運転席側座面の装着方法 | …> 10P～11P |
| 2 列目運転席側背もたれの装着方法 | …> 12P～14P |
| 2 列目助手席側座面側の装着方法（セカンドスライドアップシート） | …> 15P～16P |
| 2 列目助手席側背もたれの装着方法（セカンドスライドアップシート） | …> 17P～19P |
| 3 列目運転席側座面の装着方法 | …> 20P～21P |
| 3 列目運転席側背もたれの装着方法 | …> 22P～23P |
| 1・2 列目ヘッドレストの固定方法 | …> 24P |
| 3 列目ヘッドレストの固定方法 | …> 25P |
| 3 列目中央ヘッドレストの固定方法 | …> 26P |
| 1・2 列目アームレストの固定方法 | …> 27P |
| 完成図 | …> 28P |
| アフターサービスと生地別メンテナンス方法 | …> 29P～30P |

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチ (8mm, 14mm), エクステンション
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)
- ④ キリ, 針などの先の細い物

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

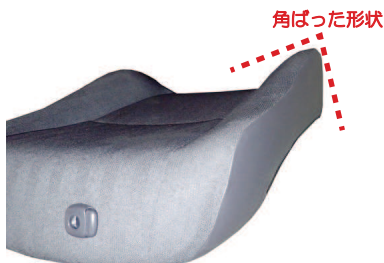
ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押し、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1 始めに、シート背面下の生地が座面裏の金属部分にゴムとプラスチックフックで固定されている為、固定を外します。



- 4 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。この時、背面側に配線があるため、カバーのへこみ部分で配線をかすようにして下さい。オプション選択によって、配線がない場合もございますが、そのまま引き出して下さい。



- 2 カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 5 シート外側面のコーナー部分に生地を引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で行って下さい。



- 6 カバー内側面の後ろ側の生地を、ヘラ等を使用し、シートを巻き込むように入れ込みます。



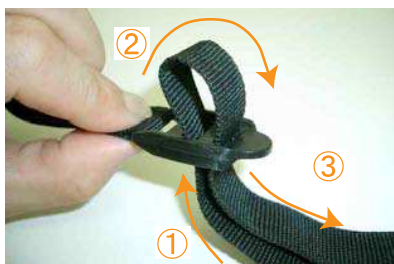
- 7** シート両側面のプラスチックカバーとシートとの隙間に、カバー両側面に付いている固定部材を生地ごと入れ込みます。この時点で両側面の生地を、全て隙間に入れ込んで下さい。



- 10** 5ページの4番から引き出した生地が付いているベルトと、9番で背面側に通したベルトを固定します。固定方法は、11番を参照して下さい。



- 8** 側面の生地を全て入れ込んだ内側面の図です。



- 11** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。ベルトを強く引き過ぎると、生地が破れたり、ベルトが切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 9** カバー前面に付いているベルトを、シート裏から、背面側に通します。
※この時ベルトは、スライドレバーとシート裏のバーの上を通すようにして下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 2

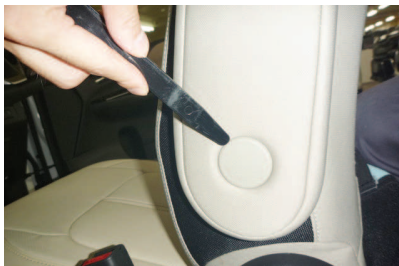
1 列目運転席背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。

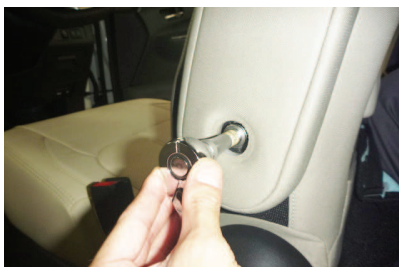
背面USBポート装備車の背面USBポート部分は、隙間に生地を入れ込む仕様では簡単にプラスチック部分が外れてしまう可能性がある為、カバー側にフタを取り付けた仕様となっております。



- 1** 始めに、ヘラ等を使用しアームレストのフタを外します。



- 4** ソケットレンチ（8mm）を使用して、4箇所（図は中央パネル部）のナットを外します。ナットは3番で外した2つのフタの内側に1箇所ずつと、中央パネル内側に2箇所の合計4箇所あります。（図は中央パネル部）



- 2** ソケットレンチ（1.4mm）を使用して、ボルトを外し、アームレストをシートから外します。

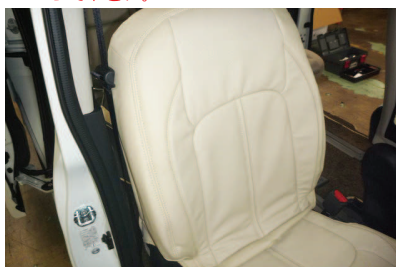


- 5** テーブルを外します。図のように下部を手前に引く事でテーブルが外れます。
※テーブルの固定穴周辺に固定用金属の擦れ跡が残りやすいため、慎重に作業を行ってください。

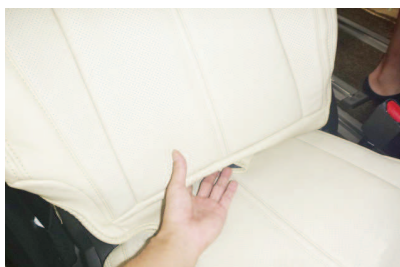


- 3** キリや針などの先の細い物で背面のバックテーブル下の2つのフタを、傷が付かないように外し、中央のパネルもヘラ等を使用し外します。

※先の細くない物でも外すことはできますが、テーブルに傷が付き易い為、慎重に作業を行ってください。



- 6** カバーのファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



配線をかわず

- 8** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。座面の時と同様に、配線をかわずようにして下さい。
※オプション選択によって、配線がない場合もございますが、そのまま引き出して下さい。



- 9** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



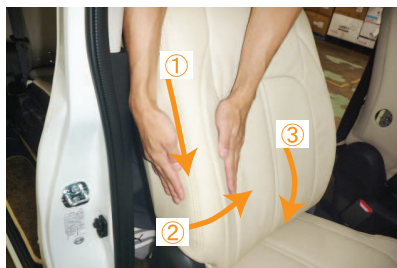
内へ寄せながら閉じる

2重に折って入れ込む

- 10** 5ページの1番で外した生地を2重に折りUSBポート部に生地がかぶらないようにカバーの内側に入れ込んだ後、ファスナーを生地を内に寄せながら閉じます。
※USBポート未装備車は生地を折る必要はございません。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとする、ファスナーが破損する恐れがあります。



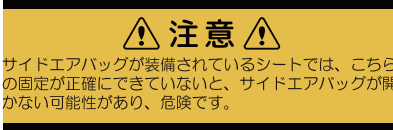
- 11** ファスナーの端は、折り返してカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 12** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せていき、寄せた生地を8番と同様に背面から引き出します。



- 13** 8ページの8番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下に付いているマジックテープを固定します。この際、USBポートとカバーの加工穴がずれている場合は、位置が合うようにカバーを馴染ませて固定して下さい。



- 14** 生地を挟み込みテーブルを元に戻します。テーブル側に付いているフックを、シートの金属バーに引っ掛け、テーブル全体を上へ押し上げます。テーブル固定用のボルトが穴にはまる位置まで押し上げます。



- 15** 穴から固定用のボルトが出ている事が確認できたら、ナットで固定します
※生地の厚みで、テーブルが戻り辛くなっていますので、テーブルを破損させないように、慎重に戻して下さい。また、ナットを閉めすぎるとテーブルが割れる場合がありますので、ご注意ください。



- 16** テーブルの周りの生地が余っている場合はヘラ等を使用し、テーブルとシートの隙間に押し込んで下さい。



- 17** カバー背面下部の生地についているゴムに付属の金属フックを取り付け、シート裏の金属部分に固定します。
※シート裏は純正の生地で覆われているので、純正の生地をめくり上げるようにして固定します。



- 18** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

2列目運転席側座面の装着方法



- 1** カバーをシートの前側から、引っ掛けるようにして、シート全体にかぶせます。



- 4** カバー両側面の固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。同時に固定部材が付いていない箇所の生地も隙間に入れ込んで下さい。



- 2** カバー前側に付いている固定部材を、生地ごとシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



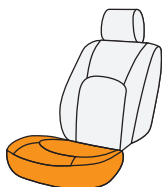
- 5** シートベルトバックルが出ている穴から側面にかけて、隙間に生地を入れ込みます。



- 3** コーナー部分がフィットするように、カバーを後ろに引き下げます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



背面側から見た図

- 7 10ページの6番で入れ込んだ生地に付いているマジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



- 8 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。
助手席側の装着方法は15～16ページをご覧ください。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** 始めに、2列目の背面のテーブルを外します。



- 4** 2箇所のファスナーを図のように少しだけ開けておきます。
※e-POWER車はファスナーは1箇所です。



- 2** ソケットレンチ（8mm）を使用し、図の6箇所のナットを外し、テーブルを外します。



- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** カバー背面の2箇所のファスナーを開け、シートベルトの内側を通して、シート全体にカバーをかぶせます。



- 6** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 7** プラスチックの台座とシートの隙間に生地を入れ込みます。
※図は台座が2箇所ありますがe-POWER車は1箇所になります。



- 10** 12ページの6番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下側のマジックテープを固定します。



- 8** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 11** カバー左右の軸部分の生地を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 9** 生地を内に寄せながら、最後までファスナーを閉じます。ファスナーの端は生地の内側に入れ込んで下さい。



- 12** テーブル固定用ボルトがある箇所に、ペン等でカバーに印を付けます。(両端は金属がある箇所と、テーブル側にもツメがありますので、その箇所も印を付けます)



13 印を付けた箇所を、ハサミやカッター等で少しだけ穴を開け、テーブル固定用ボルトを穴から取り出します。

※穴が大きすぎると、テーブル固定時に穴が見えてしまう可能性がある為、出来るだけ穴の大きさは最小限にして下さい。



14 外した時と逆の手順でテーブルを元に戻します。

※ナットを締めすぎるとテーブルが割れる場合がございますので、ご注意ください。



15 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



16 シート背面の完成図です。助手席側の装着方法は、17～19ページをご覧ください。

Step 5

2列目助手席側座面の装着方法 (セカンドスライドアップシート)



- 1** 最初に、背もたれと座面の隙間に付いている生地の固定を外し、シート奥に入れ込みます。生地は座面側にマジックテープで固定されています。



- 4** カバー後ろ側の生地に付いているマジックテープを、1番で外した生地を固定していたマジックテープ（座面側）に直接貼り付け固定します。



- 2** カバー前側に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 5** カバー外側面に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。この際、固定部材前後の生地も一緒に入れ込んで下さい。
※内側面も同様に入れ込みます。



- 3** カバーを前から後ろに向かって引っ張り、シート全体にカバーをかぶせます。



- 6** 内側のシートベルトバックル部分に、ヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



7 生地を全て入れ込んだ後の内側面です。



8 カバーのラインを整えて、2列目助手席側座面（セカンドスライドアップシート）の完成です。

Step 6

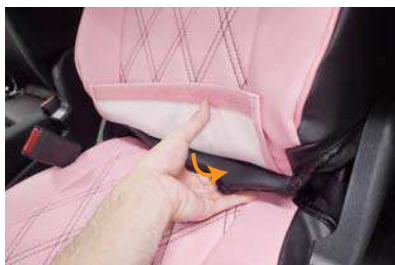
2列目助手席側背もたれの装着方法 (セカンドスライドアップシート)



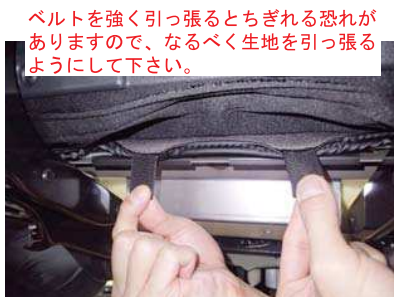
- 1** 1列目と同様にアームレストを外した後、シート全体にカバーをかぶせます。



- 2** カバー両側面下側の生地を後ろに引っ張りながら、プラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 3** 2枚重なっている生地の内、両サイドからマジックテープが飛び出している方を、背もたれと座面の隙間に入れ込みます。
※長方形の生地は隙間に入れ込まないようにして下さい。



ベルトを強く引っ張るとちぎれる恐れがありますので、なるべく生地を引っ張るようにして下さい。

- 4** ここから先は、シートを外に出した状態で作業を行います。(※18ページ7番の状態) 3番で入れ込んだ生地をシート背面下部から引き出します。
この際、生地中央部分に付いている2本のベルトをしっかり出すようにして下さい。



鉄のレール部分

- 5** 引き出した生地の上側に付いているマジックテープをシートの端(鉄のレール部分の外側)から引き出します。
※強く引きすぎると、マジックテープがちぎれる恐れがありますので、なるべく生地を引っ張るようにして下さい。



マジックテープ

ベルト

- 6** 図ではわかりにくいですが、4番と5番の作業を行うと、両サイドにマジックテープ、中央に2本のベルトが出てくる状態になります。



- 7** カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出し、カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、再度17ページ4番5番の作業（隙間から生地を引き出す作業）を行います。



- 8** カバー背面側の生地に付いている固定部材を、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。この際、固定部材周辺の生地も一緒に入れ込んで下さい。



- 9** 全ての固定部材とその周りの生地を入れ込むと図のように収まります。



- 10** カバー両サイド背面側下部（マジックテープのオスが付いている部分）をヘラ等を使用し、シートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。ここからは非常に細かい作業になりますので、慎重に作業を行って下さい。



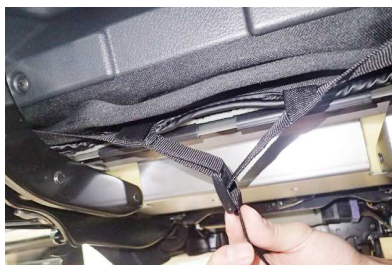
- 11** 隙間に入れ込んだ生地を覆うように、側面のプラスチックカバーを上からかぶせます。



- 12** 17ページ5番で引き出したマジックテープと10番で隙間に入れ込んだマジックテープを固定します。



- 13** 18ページ10番でれ込んだ、マジックテープが付いている生地から出ているベルトを、鉄のレールの裏から内側に通します。



- 16** 輪状のベルトに通したベルト同士を固定します。ベルトの固定方法は6ページ11番を参照して下さい。



- 14** 両サイドからベルトを引き出すと、図のような状態になります。



- 17** シートを車内に戻し、カバー下部の生地が付いているマジックテープと、座面カバーの根本に付いているマジックテープを貼り付け固定します。



- 15** 両サイドから引き出したベルトを、17ページ4番で引き出した生地が付いている輪状のベルトに通します。
※図はわかりやすいように色付けしています。



- 18** カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれ（セカンドスライドアップシート）の完成です。

Step 7

3 列目運転席側座面の装着方法



- 1** カバーのファスナーを開け、シートの外側にカバーを引っ掛けるようにかぶせます。



- 4** シート裏面内側に付いているベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



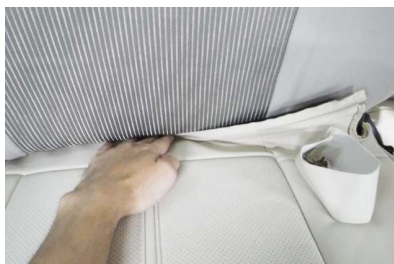
- 2** シート全体にカバーをかぶせます。



- 5** シート裏内側の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** シートを跳ね上げて、カバー裏の穴で座面の脚をかわします。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 7** 20ページの6番で入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 10** シートの前側と後ろ側にあるレバー位置とカバーの加工穴の位置が合っている事を確認して下さい。位置が合っていない場合は位置を合わせるようにカバーをシートに馴染ませて下さい。



- 8** カバー後ろ側の角に付いているマジックテープ同士を固定します。



- 11** シートベルトバックル部分の生地を、ヘラ等を使用し、シートとバックルの隙間に入れ込みます。



- 9** カバーを内に寄せながら、ファスナーを閉じます。端の余ったファスナーは、折り返してカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 12** カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

Step 8

3列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** カバーのファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 入れ込んだ生地を背面から引き出します。



- 2** シート上側に付いているベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



- 5** カバーの加工穴から生地の伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバー外側面下側にあるファスナーを生地を内に寄せながら閉じます。



- 7** ファスナーの端は、折り返してカバーの内側に入れ込んで下さい。



- 8** 22ページの4番で引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下に付いているマジックテープを固定します。



- 9** シートのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step 9

1・2列目ヘッドレストの固定方法



- 1** かぶせる前にカバーの前後を確認します。ステッチ、もしくはパイピングの入っている方が前です。



- 4** ヘッドレストをシートから外し、カバー裏のファスナーを生地を内へ寄せながら閉じます。



- 2** ヘッドレストをシートに固定した状態で、カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 5** ファスナー両端の余った部分は、ヘッドレストの軸部分から、カバーの内側に入れ込みます。



- 3** 裏返している部分を左右交互に下にずらしカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。ヘッドレスト先端までしっかりとかぶせて下さい。



- 6** カバーのラインを整えて、1列目両サイドのヘッドレストの完成です。2列目のヘッドレストも同様に取り付けます。

Step 10 3列目ヘッドレストの固定方法



※別のヘッドレストの図で説明していますが、取り付け方法は同じです。



- 1** ヘッドレストをシートに固定した状態で、前側から引っ掛けるようにして、カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 4** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 2** カバー裏のマジックテープ同士を固定します。



- 5** カバーのラインを整えて、3列目両サイドのヘッドレストの完成です。



- 3** カバー裏のプラスチックフックを固定します。詳しい固定方法に関しては4番を参照して下さい。

Step 11

3列目中央ヘッドレストの固定方法



- 1** 幅の狭いマジックテープが付いている方が軸側になるように、カバーを半分程度裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4** カバーのラインを整えて、3列目中央ヘッドレストの完成です。



- 2** カバーをヘッドレスト全体にかぶせ、カバー裏のマジックテープを固定します。



- 3** マジックテープを固定した図です。

Step 12

1・2列目アームレストの固定方法



- 1** カバーの加工穴がアームレストの内側にくるように、カバーを半分程度裏返し、アームレストのラインに合うようにカバーをかぶせます。



- 4** アームレストを固定したら、フタを閉め、カバーをかぶせます。アームレスト後ろ側に引っ掛けるようにかぶせます。



- 2** アームレスト固定用の穴が見える程度までかぶせておきます。



- 5** シートとアームレストの隙間に生地が入りづらい場合は、ヘラ等を使用し、隙間に入れ込んで下さい。

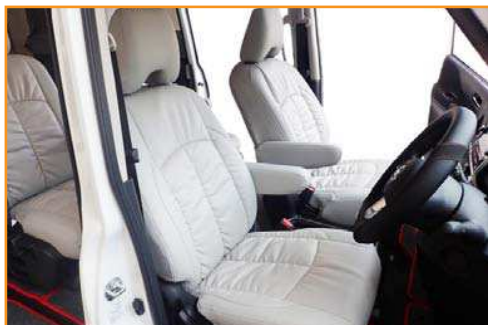


- 3** 外した時と逆の手順でアームレストを元に戻します。

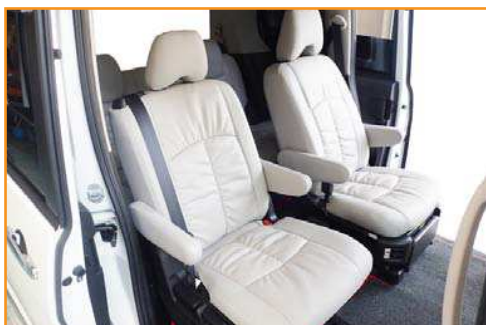


- 6** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。2列目助手席のアームレストも同様に取り付けます。

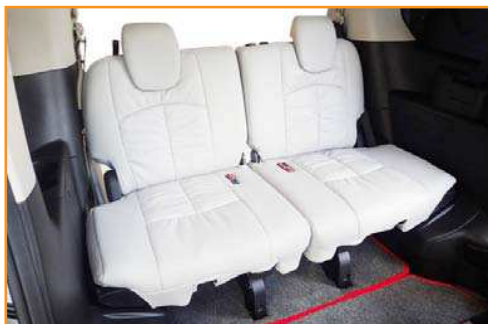
完成図



1 列目



2 列目



3 列目



セカンドスライドアップシート

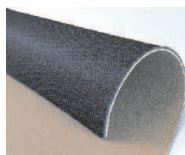


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかりと水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となります。しっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816